

第2回一宮地区公共施設再編整備基本計画策定委員会 議事録

1 開催日時 令和4年10月11日(火) 午前9時30分～午前11時30分

2 開催場所 健康福祉センター(いかまい館) 2階研修室

3 出席者(敬称略)

【委員】8名、【オブザーバー】2名、【事務局(副市長含む)】8名

4 議題

(1) 開会

(2) 議事

①一宮地区公共施設再編ワークショップについて

②一宮地区公共施設再編の検討

○施設再編のコンセプト・基本方針

○施設ゾーニング案

③概算事業費について

(3) その他

5 議事内容

■(1)開会

事務局より、開会のあいさつ

委員2名の欠席者について報告

副市長あいさつ

田中副市長より、あいさつ

■(2) 議事

①一宮地区公共施設再編ワークショップについて(資料1-1, 1-2, 1-3, 参考資料2-1, 2-2)

事務局	(資料説明)
-----	--------

②一宮地区公共施設再編の検討

・施設再編のコンセプト・基本方針について(資料2)

事務局	(資料説明) 「資料2 施設再編のコンセプト・基本方針」の基本方針4つの柱のうち、「①施設のコンパクト化と効率的な公共サービスの提供と併せ、新たな価値を提供する場」について説明
委員長	事務局案として基本方針を4項目考えていて、そのうちの1つ目です。基本方針やコンセプトは、実際に基本設計を発注していく段階になったときに、どのような設計を要求するのかという意図を伝えるものになります。その要求内容を簡潔に伝えるものであり、具体的な機能展開にはどのような機能を求めているのかがまとめられているというものになります。
副委員長	基本方針のなかにはキーワードでまとめていますが、具体的にどのようなことができる場所であるのかを表現すると面白いと思います。例えば、このようなことができる窓口という記載であるとイメージしやすいと思います。別紙のワークショップの意見まとめ資料を見ますと、具体的にどのようなことができる場所かを書いてありますので資料1-3を確認しながらということになるかとは思いますが。
委員長	本資料は工夫をしてワークショップの意見を基本方針・コンセプトに反映していると感じますが、副委員長が言うとおりに、用紙1枚に具体的な機能のイメージまでは記載していなくて、基本方針に書いている番号を確認して、別紙のワークショップまとめ資料を見ないと具体的な活用イメージまで把握できない資料構成

	<p>となっています。2つの資料とせずに1つの資料としてまとめれば、皆様も少しイメージしやすいものになったのかなと思いますが、紙面の広さも限られているので、2つの資料を交互に確認して欲しいと思います。</p>
委員	<p>「使いやすい駐車場」「多目的広場」という屋外に関する内容が2か所に見られる。広い敷地ではないので、どのように整備するのか議論が必要であると感じているが、これについては、別途検討する予定ですか。</p>
事務局	<p>駐車場の考え方はワークショップのなかでも課題になっていると認識しています。もう一方で、交流が生まれる施設にすることで多目的広場のようなスペースを大事にしたいとの意見も、尊重すべきだと思っています。</p> <p>今回の施設は複合施設になるということで関係する所管課で協議する場も設けております。ここで必要な広さを検討し、皆さんにもお返ししていくことを考えております。</p>
委員	<p>多目的広場の使用方法について、多くの意見や要望が出ている。多目的広場が防災対応であることが重要であると考えています防災対応型の広場整備について、関心を持っていただけるとありがたいです。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。資料2施設再編のコンセプト・基本方針の右側のワークショップ意見の番号の数を見ていただくと、多くの番号が並んでいることがわかるかと思います。この番号は、ワークショップで寄せられた意見を表したもので、番号が多く並んでいるところは、多く意見をいただいたところになります。</p> <p>その中で、防災の項目には多くの番号が並んでいます。ご意見いただいたように重要であるとみんなが賛同しており、防災の視点は重要だということです。</p> <p>基本方針では、一宮地区の公共施設のトータル面積は減るけれども、それを上回るような新しい価値だとか使いやすさを付加しようということだと考えています。</p>

事務局	<p>(資料説明)</p> <p>「資料2施設再編のコンセプト・基本方針」の基本方針4つの柱のうち、「②循環型社会に対応した環境に優しい場」について説明</p>
委員長	<p>「②循環型社会に対応した環境に優しい場」についてのご意見ありますか。</p>
副委員長	<p>木材利用や、地域資材の活用についても加筆して良いのではないかと思います。</p>
委員長	<p>記載の順番の話になりますが、もちろん環境に配慮した設計は現代社会で強く</p>

	<p>求められるものと認識しているものの、2番目に書かれるということはとても重要に考えているとも捉えられます。環境配慮については費用がかかる対策でもあり、その時に整備したものが将来まで環境により施設となっているかは不明なため、どこまでやるかということが問題になってくるかと思います。2番目に記載をすると、それ相応の費用をかけるべき項目にも見えます。俯瞰して基本方針をみたときに、この基本方針が2番目に大事なのかを検討する必要があると思います。事務局としてはどのような意図がありますか。</p>
事務局	<p>市は総合管理計画を定めており、その計画の中でも、環境については重要視している内容ではあります。ただ、今回の基本方針の4つの柱の中を見ますと、2番目に重要視すべき点なのかは検討の余地があると考えられます。順位付けについてもご意見いただけるとありがたいと考えております。</p>
委員長	<p>一宮地区は本宮山にも近く自然環境も豊かです。現在は、木造で高層建築を建設することができる時代なので、自然や環境を方針に入れることは良いと感じます。ご意見いただいたように、地域の特色を伝えることを基本方針に入れても良いですね。そのような意見は最後にまとめて再度、伺いますので、よろしく願いいたします。</p>

事務局	<p>(資料説明)</p> <p>「資料2 施設再編のコンセプト・基本方針」の基本方針4つの柱のうち、「③安心安全で人にやさしく快適に利用できる場」について説明</p>
委員長	<p>「③安心安全で人にやさしく快適に利用できる場」についてご意見ある方はいますか。</p>
副委員長	<p>防災機能のなかには安全性を高めることもあるが非常時にエネルギーを確保することも重要です。防災対応として、非常時に非常用電源用にソーラーパネルや非常用電源を確保することも大事であると考えています。</p>
委員長	<p>副委員長のご意見は②環境にやさしいということにも関係してくる内容ですが、緊急時のことも考えることが必要であろうとのご意見です。また、先ほど、委員が意見された屋外広場の防災対応の話がここに分類されると考えられます。</p> <p>加えて、ワークショップの意見で、避難時、緊急時に子供や女性が使用しやすい避難所の備えは非常に重要なポイントです。この対応が遅れていることは社会問題になっているので、ぜひこの施設では解決して欲しいと思います。</p>

事務局	「資料2 施設再編のコンセプト・基本方針」の基本方針4つの柱のうち、「④地域住民の交流や多世代交流によって、一宮地区における特色あるまちづくりを推進できる場」について説明
委員長	<p>「④地域住民の交流や多世代交流によって、一宮地区における特色あるまちづくりを推進できる場」について意見がある方いますか。</p> <p>飲食提供等に活用できるスペースということがあります。これはキッチンカーがイベント的に来て賑わいを作るようなイメージですね。休憩機能は市民サービス機能のなかに整理させているので、ここでいう飲食提供と一緒にではなく、あくまで、民業をうまく取り入れつつ実施していくことが想定されています。</p> <p>街並みの賑わい調査ということを実施することがあります。その際に計測する賑わいとは人の数かける滞在した時間を計測することがあります。滞在時間を延ばす施設整備が必要になるものだと考えています。</p>
副委員長	「一宮らしさ」みたいなものを入れるといいように思います。全体のコンセプトになるのか④に入れるのかということはあると思いますが、その辺りが織り込まれてくると望ましいかと思います。

事務局	<p>(資料説明)</p> <p>基本方針・コンセプト全体のまとめについて説明</p>
委員長	コンセプトやその他全体についてご意見ある方はいますか。
副委員長	先ほどから話題になっていますが、並び順は重要であると考えられますので、基本方針④を一番上にもってくるのが良いのではないのでしょうか。もっと、「一宮らしさ」を出すことを重要視することが良いように感じます。
委員長	<p>他の地域でも同じようなことが言える事柄については、後に整理して、一宮地域の特色がある内容を前に整理するということであると思います。施設の特徴を表す内容は前半で整理するということです。</p> <p>基本方針④を一番上にもってきて、加えてコンセプトに「一宮らしさ」を追加することでいかがでしょうか。</p> <p>例えば、一宮が持っている歴史や文化性などを入れることも良いでしょうし、他市町村を見ると、庁舎のロビーにその市町村の特産品などを紹介するコーナーがあったりしますが、地域の特色を伝える機能を効果的に果たしているかというところ、そうではない場合が見受けられます。効果的に地域のことを伝えようとすると、工夫が必要になり手間がかかります。</p>

	「一宮らしさ」は何なのか。広場がありみんなが集合できることが「一宮らしさ」につながるのか、本宮山なのか大イチョウなのか考えて欲しいと思いますが、いかがでしょうか。
副委員長	こごかい葵風館を視察し、説明を受けた時に、風車をモチーフとした外壁とされていましたが、そのものをそのまま言わなくても、地域が大事にしているモチーフであったり、キーワードであったりといったものを織り込んでいけば基本計画としてはよいと思います。参考資料2-2の中で大イチョウや本宮山、一宮まつり、流鏑馬、砥鹿神社といったことが出てきていますが、そのようなキーワードを提示するだけでもよいのではないのでしょうか。
委員	大イチョウは素晴らしいですが、それが全国的に見て素晴らしいのかが良くわかりません。時間がたっても残るもの、不変のもので、本宮山のようなものが一つあり得るかもしれません。特に特徴がつかみにくい地域でもありますが、何かみんなで作り出したいですね。
委員長	今日出た意見としては基本方針④に交流などを加えて、それを「一宮らしさ」としてメインに据えたコンセプトとして行くことを考えていければと思っています。

事務局	(資料説明) 再編計画のフロー、計画地における前提条件と各機能の諸室の整理
-----	--

・敷地ゾーニング案について (資料3)

事務局	(資料説明)
委員長	敷地コンセプトについてご意見ある方はいますか。
副委員長	ゾーニングの配置を細かく決めずに、要件として整理をして設計提案に委ねるということもできると考えられる。例えば、ローリングを加味してL型に配置するなどがあるかもしれません。
事務局	本日、ゾーニング図を提示させていただいているので、絵に引っ張られる部分はあるかもしれませんが、要件としてどのような場所に整理するかという問題と捉えていただければよいかと考えています。 検討案①については、施設間に広場をつくって屋内外の利用を促進する案であり、検討案②は施設を横並びにして施設間の運営の連携を高める案です。実際の

	設計の中では変わってくることはあると思いますが、あくまでも要件として、アンケートやワークショップでいただいた「交流」というものを生み出すことが良いのか大きな枠組みでご意見いただければと思っております。
委員	検討案②は広場側に通りがあるため、子供が利用するには危険ではないかと考えられます。子供の遊び場としての機能を持たせた時には、西側の道路に出られないようにするなど対策が必要かと思えます。
委員長	<p>検討案①は広場の上に屋根を付けて、屋根付き広場にすることもできるかと思えます。しかし、屋根付き広場として整備する際は、近年全国を中心市街地で増えているが、イベント用広場として活用することを前提とした、足元が緑ではなくなる事例を多く見かけます。地域の方が気軽に集い、子供が遊べる空間を考えた時に、広場に緑が充実している屋根付き広場として考えられるかとも思いますし、オープンスペースとして広場を整備することも考えられると思えます。</p> <p>検討案①を基本にするということが良いでしょうか。ゾーニングも大事だが、交流が生まれる広場にするためには何を実施するかが重要になります。小さい子供から高齢者の方まで気軽に集い過ごせることが大切です。どのような広場を目指すのか、検討を進めて欲しいと思えます。</p>
事務局	広場のあり方について貴重なご意見ありがとうございます。多目的広場のワークショップの中でのイメージは、イベントで使えるという意見もありましたが、コンセプトでもあったように退屈だったらいってみようのような、用がなくても行ける施設という意見も多くありました。イベントにも使えて、何も無い時にも座って過ごせるような広場として意見を尊重した形で検討していきます。ここまでの委員の皆様の見解を伺った中で、広場の活用方法については、事務局としてももう少し具体的にお示しできればと考えております。
委員長	「一宮らしさ」とは何かということを是非一度委員の皆様も考えてご意見をいただき、つながっていくようにご協力いただきたいと思います。

③概算事業費について（資料4）

事務局	(資料説明)
委員長	現在、概算事業費を検討中ということでの報告です。近年の社会情勢等の影響もあり、ござかい葵風館の時よりも単価があがることが見込まれているということです。

■(3) その他

事務局より、第3回一宮地区公共施設再編整備基本計画策定委員会の開催予定について

■(4) 閉会

事務局より、閉会のあいさつ

以上